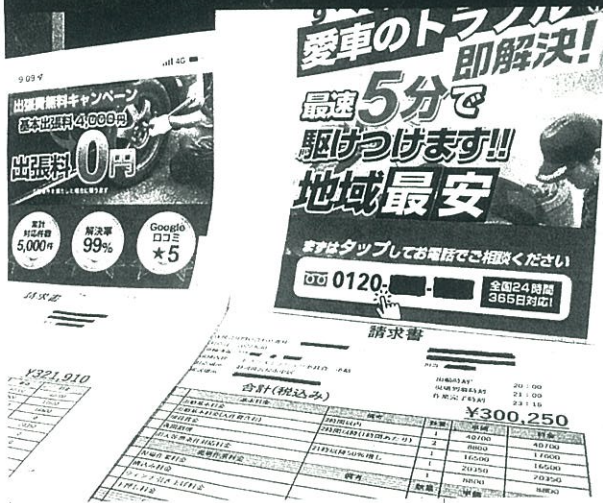


令和5年(2023年)5月7日(日曜日)

# 追加名目「30万」

## ネット検索「最安」「出張無料」▶



30万円以上の合計額が記載されたレッカー移動の請求書の一部(手前側)

交通事故や車の故障でレッカー移動を依頼する際、インターネット検索で見つけた業者に「法外」な料金を請求され、トラブルになるケースが2022年ごろから県内各地で相次いでいる。サイトに表示された「地域最安」「出張無料」を信じて連絡すると、現場で作業後に追加料金などを名目に数十万円を請求される手口。関係者は、レッカー依頼はネット検索を避け、警察や保険会社への連絡を徹底するよう求める。

# 悪質レッカー

昨年県内

# トラブル続発

### ネット経由のレッカー依頼を巡る県内トラブルの一部事例

- 磐田市 2022年4月** 乗用車がパンクし、ネット検索して依頼。3<sup>rd</sup>搬送してもらったと、約23万円を請求された。
- 長泉町 4月** 乗用車の脱輪引き上げで約32万円を請求された。
- 静岡市 6月** 落輪で自走不能になり、電話で依頼した後にキャンセル希望の連絡をするが、法外なキャンセル料を請求された。引き上げ作業のみで約12万円を請求される。延滞金の要求も。
- 浜松市 7月** エンジン不調などで依頼。作業後に約12万円請求され、コンビニで現金を引き出し、その場で支払った。
- 磐田市 7月** 縁石に乗り上げてパンク。キャンセル料を支払いたくないため、道路に戻す作業だけを依頼したが、約14万円を請求されて支払った。
- 静岡市 8月** 乗用車のパンクで依頼し、21<sup>st</sup>搬送。請求額約12万円で、クレジットカードで支払った。
- 富士宮市 10月** エンジントラブルで自走不可に。依頼のキャンセルを伝えると34万円を提示された。警察も介入しキャンセル料は何とか断ることができた。

※損害保険ジャパンなどの調べを基に作成

## まず保険会社へ連絡を

22年5月、浜松市内で車のトランスミッションに不具合が生じ、男性はレッカー業者をネットで検索。依頼後に現れた県中部の業者名を聞き、想定していた日本自動車連盟(JAF)ではないと初めて認識した。業者は搬送後に約30万円を請求。契約する損害保険会社からの支払いが滞った場合、立て替え払いを求める可能性を示唆してきたという。

レッカー移動の料金設定に明確な規定はないが、損害保険ジャパンによると、提携するレッカー業者であれば、特別な作業がなければ県内搬送の相場は2万~4万円ほど。数十万円を請求されるトラブルは21年末ごろから全国で相次ぎ、特に東海4県で多発。県内では約30件が確認されている。

でも一定の条件下で可能に。許可を受けた道路の上からであれば、最寄りのディーラーや整備工場へ有料運送できるようになり、白ナンバー業者は県内にも多く存在するといわれている。事故直後で動揺する中、レッカー業者の指示通り動く当事者は多い。生じていない作業などを、加入する損害保険会社に申請して詐欺行為に加担してしまうケースもあるという。損害業界の関係者は「業者を詐欺などで訴えると、契約者も罪に問われる危険性が伴う」と難しい立場を打ち明ける。(社会部・荻島浩太)

複数の関係者によると、県中部が拠点とされるこの業者はエンジン不調に加え、バッテリー上がりやパンクへの対応依頼で

大手損保会社によると、各地で高額請求する業者の多くは、ネット検索で上位に表示される「リスティング広告」を利用し、県中部拠点のこのレッカー業者も使っている可能性がある。県民生活課によると、信頼を得やすいとされる同広告の悪用事例は、水道工事や害虫駆除などの緊急事態で焦った顧客を相手にする業界で多いが、22年度以降、レッカー移動関連のトラブルも県内各地で把握。共通の手口として「現地に行ってみないと金額は分からない」と、電話口で

上限を曖昧に説明するといふ。自動車の任意保険では、レッカー移動などを無料依頼できる特約もある。通報で駆けつけた警察官は、当事者にレッカー業者を任意で紹介するが、県警によると、これまでに紹介業者とのトラブルの把握はない。大手損保会社の担当者は「事故現場ではまず冷静になって。レッカー業者はネットで探さず、必ず加入保険会社や車両購入店などの知り合いに連絡して相談を」と注意喚起を続ける。

### 上位表示「リスティング広告」利用か